

こんにちは

-No.64



日本共産党 東村山市議会議員

山田たか子です

山田たか子事務所

TEL 395-4973

携帯090-5824-7597

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

<青葉事務所>


青葉町2-28-6




## どうする？地域の学校のこれから

これまで「図書館や公民館等の公共施設と学校の複合化」提案がありましたが、選挙後には「学校の統廃合」も含めた学校施設の削減が、民間事業者の調査報告のもとで提案されました。

現在、小中学校全22校を全14校へ削減する提案です。

(が削減予定後の14校です)

(6月17日開催「新しい学校はどうなる？」シンポジウム スライド資料より)

着手期間(目安)	建替え校(移転集約)	リニューアル校
2024年~ 2030年	 萩山、  1中(南台・富士見)	化成
2031年~ 2040年	 青葉(久米川東)、  2中(秋津)  3中(東萩山)、  4中(回田)、  5中(野火止)	回田、青葉、八坂、 久米川、大岱、 3中、5中
2041年~ 2050年	 化成(北山)、  八坂、  久米川	北山、秋津東、 6中、  7中
2001年~ 2060年	 大岱、  秋津東、  6中	

これらの資料は  
こちらから  
ご覧いただけます



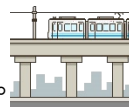
子ども達の学校が遠くなり、複合化された遠い公共施設は、ご高齢の方や障がいのある方にとっても不便になるのではないのでしょうか。災害時には避難所となり、市民にとって大きな役割を果たす学

校。建て替えは、「子育てするなら東村山」の実現のためにも、少人数学級できめ細やかな対応を実現するチャンスです。国の方針に従い、効率化ばかりを優先する市政を皆さんはどう思われますか？

## 順調ではなかった？高架事業完成は4年先に

待ち望まれる西武線の高架化事業。6月議会の閉会直後、工期延長と事業費増額の案内が議員に配布されました。閉会中のまちづくり環境委員会では、共産党の要望を受け報告。高架化完成が2024年予定⇒

2028年に。鉄道沿いの道路は2030年に。事業費は資材高騰や労務費上昇で、210億円増の935億円。市の負担も30億円増増加予定。詳細はまだ不明で、9月号以降の市報で報告予定とのことです。



## 活動報告・今後の日程

### 7月8日 市議団宣伝

共産党市議団4人で、市内全13町、6月議会報告を兼ねて宣伝に回りました。

温かいご声援・署名のご協力もありがとうございました！



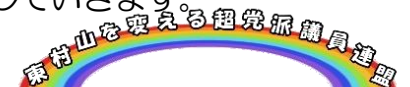
マイナカード強制反対を訴えました

### 8月11日

#### 東村山を変える超党派

#### 議員連盟議会報告会

改選後初の報告会。党派を超えて市政運営をしっかりと注視していきます。



## 議会報告会

◎東村山市市民センター 第1・第2・第3会議室

2023年8月11日(金) 9:30~

榎本直子 浅見みどり かみきち子 子安じゅん  
さとう麻子 清水健文 山田たか子 滝辺みのる

### 9月議会が始まります

8月30日 定例会初日

9月 6日 一般質問

(さとう・山田)

7日 一般質問

(浅見・渡辺)

11日一般質問

3~15・19・20日

常任委員会

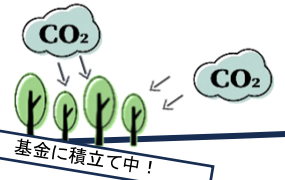
22~27日決算委員会

10月4日 定例会最終日



# 森林環境税と森林環境譲与税のはなし

《東村山の2021年度時点の森林環境基金残高は約2,900万円》



## ★目的はなに？

森林環境譲与税は、市区町村の間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する費用に充てること」とされています。

## ★開始時期と負担額は？

2024年度からは、森林環境税が一人年額1,000円課税され、市が徴収します。

## ★新たな負担とならないからって…

2014年度から、東日本大震災の復興を目指して創設された復興特別税が一人年額1,000円加算されており、2023年度で終了します。これでは、単なる看板の掛け替えのようですね。

## ★配分された譲与税は基金に積立て中

徴収スタートはこれからですが、市町村の森

林整備の財源として、2019年度から「森林環境譲与税」は、すでに前倒しで市町村と都道府県に配分されています。(後の税収から清算予定)

## ★日本共産党の考え方

森林は、環境保全・水資源の涵養(かんよう：少しずつ養い育てること)・生物多様性など公益的な機能を持ち、私たちの暮らしに不可欠な役割を果たしています。脱炭素社会の実現にも欠かせない資源であり、森林保全は喫緊の課題です。しかし、森林環境税の仕組みは、暮らしにひっ迫する市民へ課税する一方で、大企業への負担はゼロ。地球温暖化対策は、市民個人への押し付けではなく、温室効果ガスを大量に排出する原因者にこそ、第二義的な負担を求めます。



# 平和へのねがい



♪八月の青空に いまもこだまするのは  
若き詩人の叫び 遠き被爆者の声…  
『♪ヒロシマの有る国で』より

私は、平和が当たり前の中で育ちました。それは、命をかけて平和を守り、築いてくれた方々がいたからです。今度は私自身が、次世代につなぐ一人になりたいと考えています。

先日、1945年7月6日の甲府空襲で、命からがら逃げ伸びた方のお話を伺いました。

「当時は17歳。30cmズしていたら自身に命中していた機関銃の弾。田んぼで泥布団をかぶり隠れて生き延びたけれど、その後に見た光景は…見渡す限りの焼け野原と、大けがをして助けを求める人々、沢山の死体だった。」

そう話す澄んだ瞳の奥には、今もその光景がよみがえるようでした。二度と戦争をしてはならない！戦争体験者のお話から、二度と戦前にしないための想い **平和が一番！** がますます強くなります。



日本共産党は、企業・団体献金も政党助成金も受け取らない政党です。企業・団体献金の全面禁止と政党助成制度の廃止を一体で行うことが、金権腐敗政治を無くす道だと考えます。

# シールアンケートで弾む！



## 高校生との対話

市議団で街角に立ち、高校生と対話。ボードを見せながら「どんなことに興味がありますか？」と、シールを貼ってもらいました。

**校則・学費**が多く、**物価高騰・ジェンダー平等**と続きます。「化粧はダメ」に始まり、スカート丈や「シャツのボタンを開けない」などチェックが厳しく、「不満がある」と。「『何でダメなんですか？』と先生に聞くと、『校則だから』って(笑)」。窮屈な学校生活の訴えが続きます。

他にも「ロシアが脅威だと言って軍事費を増やすより、福祉にお金をかけてほしい」など。若者の声を聞きながら、一緒に政治を動かしていきたいです。

アンケートのボードを見て「あっ！**学費**の補助申請を忘れた！」と、学校に戻った生徒さん。間に合ってた良かったです！



❖山田たか子 ❖いま **しんぶん赤旗** がおもしろい！  
HP 日刊紙 月3,497円(一部売130円)  
日曜版 月930円(一部売240円)  
(日刊紙 電子版 月3,497円)

東村山民報 2023年8月号外 山田たか子活動紹介です。  
◇東村山民報社◇ 小松恭子 東村山市美住町1-2-5